

Bonjour Goedendag

ブラッセル日本人学校
平井 久文

The heart of Europe

こんにちは。そしてご連絡が遅くなりまして申し訳ありません。昨年度からベルギーへ派遣にされております平井です。気がついたら、もう1年半が経とうとしています。その間にいろいろと学んだことをこれから報告していきます！！今回はベルギーやブリュッセルについてお伝えしていこうと思います。

ベルギーと言えば！！

そうです。ワッフルです。しかし！！ベルギーワッフルには2種類あるのはご存じでしょうか？？実は日本でも2種類あるそうですよ。

こちらです



左がリエージュ風、右がブリュッセル風と言います。

ブリュッセル風ワッフルは生地自体にはほとんど甘みをつけていないので、砂糖やチョコ、生クリームやアイス、果物をトッピングして食べるのが普通なんだそうです。ベルギーの家庭ではブリュッセルワッフルの方がよく作られ、ハムやサーモンなどをトッピングして食事系ワッフルを食べることもあるそうです。



もう一つはこの小僧です。「世界三大がっかり」の一つで有名ですが、実はいつもこの周りは混んでいます。しかも、1000着ほど服をもっていて、イベントや記念日に合わせて着替えをしています。



EUの首都 ブリュッセル

最初の見出しにもある通り、ブリュッセルには欧州連合（EU）の本部があります。なぜブリュッセルなのかというと、歴史的な経緯と中立的な立地条件によるものなのだそうです。

ベルギーはもともと EU の前身である EEC や ECSC の設立時から、中心的な役割を担ってきた国の一つで、フランスやドイツといった大国間のバランスを取りやすい中立的な立地やゲルマン系とラテン系の文化圏の接点に位置し、どちらの文化圏にも属さない中立的な立場を保ちやすいという特徴があるからです。このような理由から、加盟国間の意見調整や合意形成を円滑に進めるための拠点として適しているそうです。

実は年に 1 度、EU 本部が一般公開され写真のように議場などを見ることができます。



○終わりに

次号では、ブラッセル日本人学校での様子や日々の生活についてお伝えできればと思っています。